平成 25 年度　社会福祉法人大崎上島町社会福祉協議会

事　　業　　報　　告

社協基本理念

島だからこそできる
家族のような
　“互近助”どうしの支え合い
そんな福祉のまちを
住民とともに目指します

社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会

平 成 25 年 度

社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会事業報告

は じ め に

本町では、人口減少による過疎・高齢化がさらに進み、多くの世帯が一人暮らし、高齢者のみの世帯であり、こういった社会要因により住民が安全に安心して生きがいを持ち暮らしていくための福祉課題（いわゆる３Ｋ「健康」「経済」「孤独」等）もより多様になってまいりました。

こういった生活課題を住民と共に解決しいつまでも住み続けることのできる町づくりを目指し重点事業として、小地域における共助のしくみづくりを推進するために「小地域福祉活動の推進」、支え合い活動推進のため「ボランティア活動等福祉活動人材の支援及び確保」を、判断能力が低下された方々への支援として「総合的な権利擁護事業の推進」を掲げ取り組みを行い、「地域福祉活動計画」に沿い各種事業を推進してまいりました。

小地域福祉活動推進事業では、地域づくり会議を地域と共に開催し、地域福祉課題を共有して地域ごとの活動につなげてまいりました。その中でも多くの地域で取り組まれたのが「緊急医療情報システム」の構築で、社協では全町的な取り組みに発展するように事業のフォローアップ活動でも高齢者世帯等の緊急医療情報システム構築を図ってまいりました。

地域包括支援センターには専門職員３名を配置し、多職種協働による包括ケアシステムの構築を目指し、住民が住みなれた地域で暮らし続けていけるように、高齢者の総合相談、権利擁護、介護予防マネジメント、包括的・継続的ケアマネジメントを実施しました。

また、高齢者等の自立生活維持のための筋力トレーニング「いきいき百歳体操教室」を開催し、住民の自主健康づくり活動の支援を行いました。

社協居宅介護支援事業部では、公正中立の立場で利用者本位の介護支援計画を作成し、適切な保健医療及び福祉サービスを総合的かつ効果的に提供いたしました。

以下、事業ごとに詳しくご報告します。

※〈　　〉の中の数字は昨年度の実績です。

１．法人運営部門

（１）役員会等の開催状況

①理事会（会場：木江保健福祉センター）

・第１回理事会　平成２５年４月８日（月）　午前１０時～　出席者８名
　議案第１号　会長・副会長の選任について
　報告１　監事の選任について

・第２回理事会　平成２５年５月２８日（火）　午後１時３０分～　出席者１０名
　議案第２号　平成 24 年度事業報告（案）について
　議案第３号　平成 24 年度一般会計収支決算（案）について
　報告１　平成 24 年度決算監査報告
　議案第４号　平成 25 年度一般会計（第１次）補正予算（案）について
　議案第５号　評議員の補充選任について

・第３回理事会　平成２５年７月９日（火）　午後１時３０分～　出席者１１名
　議案第６号　副会長の選任について
　議案第７号　職員給与規程の臨時特例に関する規程（案）について
　協議１　平成 25 年度地域リーダー研修会について

・第４回理事会　平成２５年９月２５日（水）　午後１時３０分～　出席者１０名
　議案第８号　平成 25 年度一般会計（第２次）補正予算（案）について
　協議１　平成 25 年度「ふくしのまちづくりのつどい」について
　協議２　理事の業務担当制度（部会の設置）や常務理事の検討について

・第５回理事会　平成２６年３月２５日（火）　午後１時３０分～　出席者９名
　報告１　居宅介護支援事業所職員の採用について
　報告２　地域包括支援センター臨時職員の採用について
　議案第９号　平成 25 年度一般会計（第３次）補正予算（案）について
　議案第 10 号　平成 26 年度事業計画（案）について
　議案第 11 号　平成 26 年度一般会計収支予算（案）について
　協議１　「地域福祉活動計画」の進捗状況について
　協議２　会長への費用弁償について

②評議員会（会場：木江保健福祉センター）

・第１回評議員会　平成２５年４月４日（木）　午後１時３０分～　出席者１８名
　議案第１号　理事の選任について
　議案第２号　監事の選任について

・第２回評議員会　平成２５年５月２９日（水）　午後１時３０分～　出席者２１名
　報告１　平成 25 年度第２回理事会報告
　議案第３号　平成 24 年度事業報告（案）について
　議案第４号　平成 24 年度一般会計収支決算（案）について
　報告２　平成 24 年度決算監査報告

議案第５号　　平成 25 年度一般会計（第１次）補正予算（案）について
議案第６号　　理事の選任について
・第３回評議員会　平成２５年９月２６日（木）　午後１時３０分～　出席者２２名
議案第７号　　平成 25 年度一般会計（第２次）補正予算（案）について
協議１　　平成 25 年度「ふくしのまちづくりのつどい」について
・第４回評議員会　平成２６年３月２６日（水）　午後１時３０分～　出席者２１名
報告１　　居宅介護支援事業所職員の採用について
報告２　　地域包括支援センター臨時職員の採用について
議案第８号　　平成 25 年度一般会計（第３次）補正予算（案）について
議案第９号　　平成 26 年度事業計画（案）について
議案第 10 号　平成 26 年度一般会計収支予算（案）について

③監査会（会場：木江保健福祉センター）
・第１回監査会　平成２５年５月１７日（金）　午後１時３０分～　出席者２名
・平成 24 年度事業監査並びに決算監査
・第２回監査会　平成２６年１月２７日（月）　午後１時３０分～　出席者２名
・平成 25 年度事業並びに経理（中間）監査

④法人登記
・会長就任登記　平成２５年４月１８日　登記（４月８日就任）

（２）経理事務・財務管理　関係法令に則り適切に処理を行った。
・資産総額の変更登記　平成２５年５月２９日　登記

（３）職員採用や人事・労務管理、研修、能力開発

①職員採用
・正規職員　２名採用（地域福祉係、総務経理係に配置）

②職員研修
・新任職員研修　町職員初任者研修に参加
接遇講習会
社会福祉主事資格認定通信課程受講
・職種別研修会　⑤の職員出張・研修に記載

③職員連絡会議　　延べ１８回開催　16：00～17：00

④役職員合同研修会
・第１回研修会　平成２５年６月１９日（水）１０：００～　社協福祉サービス研修
・第２回研修会　平成２５年７月２４日（水）１９：００～　地域リーダー研修会

⑤役員出張・研修

月　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
5 月 23 日	広島中央地域保健対策協議会委員会	東広島市　広島県東広島庁舎	小　林
8 月 5 日	「ひろしま社協活動推進会議」会長部会並びに第１回 会長・管理職合同部会	広島市　広島県社会福祉会館	小　林
11 月 13 日	広島県社協会員のつどい	広島市　広島県社会福祉会館	小　林

12月18日	ひろしま社協活動推進会議第２回 会長部会	広島市　広島県社会福祉会館	小　林
12月21日	社協法人運営セミナー	広島市　広島県社会福祉会館	小　林 長谷川 花　本
1月29日	社会福祉法人役員等研修会	広島市　アステールプラザ	小　林
2月21日	広島県社会福祉協議会 「ふれあい基金」運営委員会	広島市　広島県社会福祉会館	小　林
2月26日	「市区町役員・評議員」研修	広島市 広島県健康福祉センター	小　林 長谷川 花　本 安　藤 峠
3月20日	広島県中央地域保健対策協議会保健医療計画推進専門部会	広島市　広島県東広島庁舎	小　林

⑥職員出張・研修

月　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
4月15日	雇用保険被保険者資格取得届並びに 雇用保険被保険者離職票手続き	竹原市　ハローワーク竹原	沖　本
4月17日	第１回　市町村ボラセンつながり ミーティング	広島市　広島県社会福祉会館	川　上 円　光
4月30日	「ひろしま社協活動推進会議」 第１回正副部会長会議	広島市　広島県社会福祉会館	泉
5月 7日	「ひろしま社協活動推進会議」第１回 管理職部会（市町社協事務局長及び 地域福祉担当課長合同会議）	広島市　広島県社会福祉会館	泉 川　上
6月14日	新規学校卒業者を対象とする求人説明会及び採用選考説明会並びに採用選考に係る人権問題研修会	東広島市　市民文化センター	泉
6月20日	第１回　かけはし専門員連絡会議	広島市　広島県社会福祉会館	川　上 塩　飽
6月27日	社協活動推進会議「伝える」－第１部－	広島市　広島県社会福祉会館	円　光
7月1日	広島県共同募金会　あり方検討委員会	広島市　南区役所別館	川　上
7月1日	ワールド・カフェ トレーニングセミナー	広島市 東区地域福祉センター	円　光
7月3日	第１回　生活福祉資金貸付事業 担当者研修	広島市　広島県社会福祉会館	沖　本
7月9日	「ひろしま社協活動推進会議」第１回 地域福祉担当部会	広島市　広島県社会福祉会館	川　上
7月17日	西部東地域自殺対策連絡会議	東広島市　広島県東広島庁舎	泉
7月18日	成年後見セミナー	尾道市 尾道市総合福祉センター	泉 川　上

			円　光
7月30日 ～31日	社会保険・労働保険の実務研修	広島市　広島県社会福祉会館	沖　本
8月 5日	「ひろしま社協活動推進会議」 第２回管理職部会 第２回会長・管理職合同部会	広島市　広島県社会福祉会館	泉
8月26日	第１回　社協経理研修	広島市 まちづくり市民交流プラザ	泉 沖　本
8月27日 ～9月1日	山口県北部・島根県西部豪雨災害 現地災害ボランティアセンター 運営職員として派遣	山口県　萩市社会福祉協議会 須佐事務所	川　上
8月29日 ～30日	コミュニティーソーシャルワーク研修	広島市　広島県社会福祉会館	円　光
9月 6日	社会福祉法人会計事務初任者研修	広島市　広島県社会福祉会館	塩　飽
9月12日 ～13日	接遇講習会	広島市　KKRホテル広島	塩　飽 円　光
9月27日	第２回　　市町ボランティアセンター等 職員養成研修	広島市　広島県社会福祉会館	円　光
9月30日	「ひろしま社協活動推進会議」 地域福祉担当部会（作業部会）	広島市　広島県社会福祉会館	川　上
10月2日	「ひろしま社協活動推進会議」管理職部会・正副会長及び県社協地域福祉課協議	広島市　広島県社会福祉会館	泉
10月 9日	福祉サービス利用援助事業 ケースカンファレンス	広島市　広島県社会福祉会館	塩　飽
10月31日	「あんしんサポートリーダー研修」 開催に係る事業担当市町社協職員 打ち合わせ会議	広島市　広島県社会福祉会館	円　光
11月 7日	「あんしんサポートリーダー研修」 第１回	広島市　広島県社会福祉会館	円　光
11月12日	第２回　福祉サービス利用援助事業 ケースカンファレス	福山市　福山すこやかセンター	塩　飽
11月14日	ハローワークに求人を提出・求人相談	竹原市　ハローワーク竹原	泉
11月18日	第２回　市町ボラセン つながりミーティング	広島市　広島県社会福祉会館	円　光
11月20日	「あんしんサポートリーダー研修」 第２回	広島市　広島県社会福祉会館	円　光
11月20日	「かけはし」利用者　諸石敦子様 安田病院入院付添	広島市　竹原市安田病院	泉
11月28日	「ひろしま社協活動推進会議」第２回 地域福祉担当部会	広島市　広島県社会福祉会館	川　上
12月 3日	第２回 生活福祉資金貸付事業担当者会議	広島市　広島県社会福祉会館	塩　飽

12月 4日	第2回　「ひろしま社協活動推進会議」総務経理担当部会	広島市　広島県社会福祉会館	沖　本
12月 9日	「あんしんサポートリーダー会研修」第3回	広島市　広島県社会福祉会館	円　光
12月10日	生活支援員セミナー	広島市　広島県社会福祉会館	塩　飽 宮　本 波多野 望　月
12月10日	「ひろしま社協活動推進会議」第3回管理職部会	広島市　広島県社会福祉会館	泉
12月18日	「あんしんサポートリーダー研修」開催にかかる事業担当市町社協職員打ち合わせ会議	広島市　広島県社会福祉会館	円　光
12月21日	社協法人運営セミナー	広島市　広島県社会福祉会館	川　上
1月20日	“私の地域福祉”を高め合う・テーブルセミナー	広島市　広島県社会福祉会館	川　上 塩　飽 円　光
1月28日	市町被災者生活サポートボランティアセンター運営者会議	広島市　南区民文化センター	川　上
2月 6日	広島県社協地域福祉部会常任委員会	広島市　広島県社会福祉会館	泉
2月 7日	市町等障害支援区分担当者説明会	広島市　広島県庁	泉
2月 8日 ～13日	社会福祉主事資格認定通信課程スクーリング	神奈川県　中央福祉学院「ﾛﾌｫｽ湘南」	塩　飽
2月13日 ～18日	社会福祉主事資格認定通信課程スクーリング	神奈川県　中央福祉学院「ﾛﾌｫｽ湘南」	円　光
2月21日	第2回　社協経理研修	広島市　広島県社会福祉会館	沖　本
2月25日	広島県共同募金会　第167回　評議員会	広島市　広島県社会福祉会館	泉
2月26日	「市区町役員・評議員」研修	広島市　広島県健康福祉センター	泉
2月28日	「ひろしま社協活動推進会議」第 3 回総務経理担当部会	広島市　広島県社会福祉会館	沖　本
3月 4日	「ひろしま社協活動推進会議」第 4 回管理職部会	広島市　広島県社会福祉会館	泉
3月 5日	ボランティアセンター等職員養成研修～ボランティアの“発信力”見直してみませんか？？～	広島市　広島県健康福祉センター	円　光
3月 6日	「あんしんサポートリーダーフォローアップ研修」だれもひとりにしない地域づくりをめざして	広島市　広島県社会福祉会館	円　光
3月12日	生活困難者自立支援セミナー	広島市　エソール広島	沖　本
3月17日	社会活動総括会議	広島市　社会福祉会館	川　上
3月18日	共同募金助成金交付式	広島市　社会福祉会館	泉
3月19日	第2回　かけはし専門員連絡会議	広島市　社会福祉会館	塩　飽

（４）保健福祉センター管理受託事業

町の保健事業をはじめ、各種団体の会議や定例会、サロンや子育て支援(きらきらランド)等また、生きがいデイサービス事業の会場として幅広く使用された。

非常勤パート職員２名を時間雇用し、センター内部や周辺の施設清掃を行った。

【大規模補修】

木江保健福祉センターでは、障害者用トイレ自動ドア修理を実施。

①木江保健福祉センター利用者数

相談室１	診療室	調理室	機能訓練室	和室	合計
172 名	41 名	1,015 名	2,746 名	1,987 名	5,961 名

〈4,991名〉

②東野保健福祉センター利用者数

ﾘﾗｸｾﾞｰｼｮﾝﾙｰﾑ	機能訓練室	保健指導室	調理室	診察室	相談室	合計
1,617名	6,080名	3,924名	561名	1,026名	600名	13,808名

〈15,473人〉

２．地域福祉活動推進部門

（１）住民、当事者、社会福祉事業関係者の連絡調整

①民生委員児童委員協議会との連携

地域での課題、要援助世帯等について協議。

（社協事業：地域づくり事業、サロン事業、福祉教育、共同募金、資金貸付事業、かけはし、外出支援、高齢者巡回事業等の情報交換など）

②地域包括ケア会議に参加【包括：再掲】

（２）ボランティア活動や住民活動の推進・支援

①活動別ボランティア研修

・サロンボランティア研修会

開催日：平成２５年１０月２４日（木）場　所：木江保健福祉センター　参加者：６９名

・サロン世話人連絡会

開催日：平成２５年３月１９日（水）　場　所：木江保健福祉センター　参加者：５６名

②ボランティアグループへの支援

・レッドレディースへの助成　　３０，０００円

（３）小地域ネットワーク活動、ふれあいいきいきサロン等の推進支援

①小地域福祉活動推進事業

小地域において、日常生活の範囲で住民同士の交流や気づきの「つながり」をつくり、住民主体で住民参加によるたすけあい活動の推進を目的に次の３地区で地域づくり会議を開催し

た。

会議の内容については、次のとおりである。

区	開催回数	参加者数（延べ）	活　動　内　容
外表区	5回	５９名	【会議の内容】 ・つながりマップを通して、気になる世帯の状況把握。 ・生活課題について話し合い、近隣で出来る支援について考えた。 【活動実績】 ・区民の多世代交流を目的とした餅つき大会を行った。 ・餅つき大会の案内チラシは区（区長）が作成。取り組みについての経過報告を行い区民への啓発、周知を図り事業への協力を求めた。 ・『命の宝箱』を全戸配布し、戸別に説明を行った。
生野島区	5回	９２名	【会議の内容】 ・つながりマップを通して、気になる世帯の状況把握。 ・生活課題について話し合い、近隣で出来る支援について考えた。 ・生野島で残したい事・思い出をマップにし、住民に配布した。 ・救急時の対応、防災について話し合った。（救急艇の利用等） 【活動実績】 ・緊急安心シートの記入をサロンで支援し、『命の宝箱』を全戸に配布した。
本浜区	5回	５２名	【会議の内容】 ・つながりマップを通して、気になる世帯の状況把握。 ・集落支援員に会議への参加・協力を呼びかけた。 ・生活課題について話し合い、近隣で出来る支援について考えた。 【活動実績】 ・『命の宝箱』を全戸配布し、戸別に説明を行った。 ・本浜区だよりを２回配布し、命の宝箱について区民に周知した。今後も区の総会などで確認するなど、徹底していく。

※『命の宝箱』の設置については、消防署と連携済み。

②ふれあいサロン事業

だれもが気軽に立ち寄れる場として、閉じこもりの予防や認知症予防の為のプログラムを利用者と協力者とで実施。概ね、各会場で月１回～２回開催した。

・地区サロン　　サロン協力員総数　１３１名〈１１３名〉　　（名）

	サロン名	実　施　場　所	回数	協力者数	参加者数
【木江】	岩白サロン	岩白会館	12	66	73
	宇浜サロン	宇浜地区集会所	12	68	207
	郷サロン	木江会館	10	54	106
	天満サロン	天満会館	11	53	131
	野賀サロン	天寿会館	9	62	145
	木江サロン	木江保健福祉センター	23	118	424
	上の谷サロンひだまり	上の谷会館	11	41	84
	中浜サロン	沖浦漁村センター	3	19	82
	沖浦サロン	沖浦漁村センター	20	61	210
	明石サロン	明石会館	30	116	423

	折り紙サロン	木江保健福祉センター	2	4	39
【東野】	外表サロン	外表老人集会所	12	48	238
	鮴崎サロン	鮴崎集会所	22	25	354
	古江サロン	古江老人集会所	7	45	167
	小原サロン	小原集会所	12	40	245
	上組サロン	上組集会所	10	38	127
	下組サロン	下組会館	0	0	0
	矢弓サロン	矢弓老人集会所	8	44	101
	大田サロン	大田老人集会所	3	11	45
【大崎】	東原下サロン	東原下集会所	3	22	44
	原下サロン	原下集会所	11	97	287
	片浜サロン	片浜集会所	5	21	78
	本郷サロン	本郷集会所	10	36	103
	向山サロン	ふれあいホール／向山集会所	11	17	139
	大西サロン	大西集会所	11	57	309
	瀬井サロン	瀬井集会所	10	20	129
	原田サロン	西野公民館	10	88	236
	大串サロン	大串集会所	9	56	267
合　計			**297**	**1327**	**4793**

〈　299回　　1,180名　　4,482名〉

③よってみんさい屋（小地域型サロン）

空き家を利用し、地域ボランティアが主体となり「おしゃべりがごちそう」を目的に小地域サロンを開催した。

開催回数　よってみんさい屋中野　〈４９回〉　４９回　毎週火曜日開催
　　よってみんさい屋大串　〈９４回〉　８４回　毎週火・金曜日開催

利 用 者　延べ１５３８名（中野６７６名・大串８６２名）

スタッフ　述べ　４３２名（中野９５名・大串３３７名）

内　　容　・在宅看護師による健康相談（月１～２回）
　　・円山忠信先生による健康セミナー（年１２回）
　　・作品展示　絵手紙　・砂かけ地蔵まつり
　　・作品づくり　作品展示（郵便局）
　　・定期食事会（第１火曜日カレーの日）　など

（４）住民参画型在宅福祉サービス事業

①かみじまネット事業

暮らしの中でちょっとした困りごとのある人（利用者）と、ちょっとしたことならお手伝いができる人（協力者）がささえ合い、助けあう互助活動を行った。

②地域サロン啓発　　２７サロン

ネット協力員　：　７１名　〈６６名〉

利用内訳と総数

活　動　内　容	利用者延数
通院の付き添い	１０６名　〈１４５〉
掃除の手伝い	４名　〈　８〉
その他（衣類、植木鉢の整理、草取り、重たいもの移動など）	６名　〈　６〉
合　　計	１１６名　〈１６３〉

（５）小地域のお茶の間づくり事業

小地域における常設的なふれあいサロン（お茶の間）等を活動拠点にして、住民参加による社協活動を総合的に展開しながら、さまざまな生活ニーズに即応できる仕組みづくりを行った。

①あんしんサポートリーダーの配置

よってみんさい屋中野のスタッフをあんしんサポートリーダーとして位置づけ、地域福祉担当者とともに、生活課題の把握・分析等を行った。

②常設的なお茶の間サロンの設置及びテーブルの組織化

大崎支所事務所前の常設型サロン「すまいるーむ」を拠点とし、生活課題に気づき合い解決していくため、「あんしんサポートリーダー」と地域福祉担当者による「あんしん会議」を１２回開催した。

（６）福祉教育・啓発活動

①広報活動

・社協だより発行（№１２０～№１３１）

地域福祉活動を中心とした事業の普及啓発を図るため、毎月社協だよりを発刊し、広報活動に努めた。また、各事業においては、随時事業案内を行い、住民への啓発に努めた。

・ホームページ（http://www.syakyo.net/）

大崎上島町社会福祉協議会のホームページにて、事業概要や社協だより（ＰＤＦファイル）を掲載し、町内および町外へ発信を行った。

②第２回「大崎上島町ふくしのまちづくりのつどい」　開催事業

大崎上島町・大崎上島町老人クラブ連合会との共催により実施。

開催日　平成２５年１２月１５日（日）１３：００～１５：３０

場　所　大崎上島文化センター　ホール神峰

参加者　３２０名

内　容　・第１部　式典

表　彰　　大崎上島町社会福祉協議会会長表彰

全国老人クラブ連合会長表彰伝達式

大崎上島町老人クラブ連合会会長表彰

・第２部　体験発表

「アルツハイマーの家族を介護して」

「俳句を通じて、人とつながる」

・第３部　基調講演

演　題　「島の暮らし。未来の暮らし　～高齢者と地域包括ケアを考える～　」

講　師　一般社団法人　リエゾン地域福祉研究所
代表理事　丸山　法子　氏
小規模多機能施設アイリーフ八幡の里・グループホーム
アイリーフ五日市　施設長　酒井　　保　氏

③地域リーダー研修会

開催日　平成２５年７月２４日（水）　１９：００～　２０：３０
場　所　大崎産業会館　２階　大会議室
講　演　「住み慣れた町で暮らし続けるために」
～　今、地域で求められていること　～
講　師　広島県社会福祉協議会　地域福祉課　課長　　上田　正之　氏

④福祉協力指定校事業（共同募金配分事業）

東野小学校、保育所ひかり園、大崎幼稚園、大崎小学校、大崎上島中学校、大崎海星高等学校、木江幼稚園、木江小学校の８校を「社会福祉協力校」に指定し、地域の高齢者・障害者の方々との交流や、ボランティア活動など、地域の特性を活かした福祉活動を行った。

（７）地域福祉財源の造成、助成事業

①会員会費の募集状況

（木江地区）

会員別	加入者数(名)	会費収入額（円）
一　般	**751**〈　878〉	**751,000**〈　878,000〉
賛　助	**152**〈　156〉	**465,000**〈　468,000〉
合　計	**903**〈1,034〉	**1,216,000**〈1,346,000〉

（大崎地区）

会員別	加入者数(名)	会費収入額（円）
一　般	**1,347**〈1,387〉	**1,347,000**〈1,387,000〉
賛　助	**92**〈　75〉	**311,000**〈　265,000〉
合　計	**1,439**〈1,462〉	**1,658,000**〈1,652,000〉

（東野地区）

会員別	加入者数(名)	会費収入額（円）
一　般	**713**〈 793〉	**713,000**〈　793,000〉
賛　助	**207**〈 196〉	**663,000**〈　622,000〉

合　計	920〈 945〉	1,376,000〈1,415,000〉

（合　　計）

会員別	加入者数(名)	会費収入額（円）
一　般	2,811〈3,058〉	2,811,000〈3,058,000〉
賛　助	451〈 427〉	1,439,000〈1,355,000〉
合　計	3,262〈3,485〉	4,250,000〈4,413,000〉

②寄附金受納状況

寄附種別	寄附件数（件）	寄附受納額（円）
一般寄附	60 件〈62〉	2,010,834 円〈1,948,150〉
生前のお礼	16 件〈16〉	817,500 円〈 420,000〉
香典返し	112 件〈116〉	3,520,000 円〈3,940,000〉
合　計	188 件〈194〉	6,348,334 円〈6,308,150〉

（８）当事者組織・団体、社会福祉関係団体の支援

①老人クラブの育成援助

・大崎上島町老人クラブ連合会事務局

・単位老人クラブの育成支援

【介護予防健康増進事業】

ア）高齢者スポーツ大会

・東野・木江地区

開 催 日　　平成２５年　６月　８日（土）

開催場所　　東野屋内運動場（旧東野中学校体育館）

参加人数　　２７１名

・大崎地区

開 催 日　　平成２５年６月２９日（土）

開催場所　　大崎小学校体育館

参加人数　　３４８名

イ）グラウンド・ゴルフ大会

・第９回グラウンド・ゴルフ大会

開 催 日　　平成２５年　７月１１日（木）

開催場所　　シーパーク大串

参加人数　　１３２名

・第１０回グラウンド・ゴルフ大会

開 催 日　　平成２５年１０月３１日（木）
開催場所　　シーパーク大串
参加人数　　１４７名

ウ）ゲートボール大会
・第５回大崎上島町老人クラブ連合会ゲートボール大会
開 催 日　　平成２５年４月２５日（木）
開催場所　　西野スポーツ広場
参加人数　　５２名
・第６回大崎上島町老人クラブ連合会ゲートボール大会
開 催 日　　平成２５年９月３０日（月）
開催場所　　西野スポーツ広場
参加人数　　５９名
エ）野外研修活動事業（高齢者の一泊旅行）
開 催 日　　平成２５年７月２日（火）～３日（水）
場　　所　「出雲大社平成の大遷宮参拝と玉造温泉の旅」
参 加 者　　４８名
オ）高齢者総合教室
・料理＆運動
開催日／場所　　平成２５年１０月１０日（木）　木江保健福祉センター　１５名
平成２５年１０月１１日（金）　東野保健福祉センター　１８名
・運動
開催日／場所　　平成２６年　２月１３日（木）　大崎産業会館　２７名
平成２６年　２月１４日（金）　東野保健福祉センター　２４名

【地域活動研修会】
ア）東野地区地域活動研修会
開催日　　平成２６年２月７日（金）
場　所　　東野保健福祉センター
講演①　　「人生いつも今が花」　講師：正光坊　住職　不二川　貫浄　師
講演②　　「みんなで学ぼう防犯と交通安全について」
講師：広島県警部補　松浦寛典　氏
参加者　　１９０名
イ）大崎地区地域活動研修会
開催日　　平成２６年１月２４日（金）
場　所　　大崎開発センター
講　演　　「交通安全と防犯について」
講師：広島県警部補　竹本恭司　氏
参加者　　５６名
ウ）木江地区地域活動研修会
開催日　　平成２６年２月２５日（火）

場　所　　木江保健福祉センター
講　演　　「いざ！災害が起きた時、非難をした時」
講師：日赤広島県支部指導員　阿部直美　氏
参加者　　２０名

②障害者団体の育成援助
・大崎上島町身体障害者福祉協議会事務局
・障害者スポーツ大会の開催　平成２５年７月１５日（月）　中電ホール
参加者１０１名
・わかばの会活動支援

③大崎上島町遺族会連合会事務局

④日本赤十字社広島県支部大崎上島町分区事務局
ア. 出張・研修

月　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
4 月 10 日	第 1 回 日本赤十字社広島県支部地区本部・地区・分区担当者研修会及び会議	広島市　日赤広島県支部	樽本
5 月 29 日	第 1 回 赤十字奉仕団委員長会議	広島市　日赤広島県支部	田村 樽本
7月　3日	日本赤十字社広島県支部創立１２５周年記念　赤十字社大会	広島市　広島国際会議場フェニックスホール	亀山 小林 田村 川上 樽本
11 月 28 日	第 2 回 広島県赤十字奉仕団委員長会議	広島市　日赤広島県支部	田村
11 月 29 日	第 2 回 日本赤十字社広島県支部地区本部・地区・分区担当者会議	広島市　日赤広島県支部	樽本

イ. 平成２５年度　日本赤十字社　社資募集活動
赤十字運動月間５月

地　区	社資実績額(円)
木江地区	４９２，５００円　〈５０２，０００円〉
東野地区	５００，５００円　〈５０１，０００円〉
大崎地区	７４５，０００円　〈７４３，５００円〉
合　計	１，７３８，０００円〈１，７４６，５００円〉

ウ. 赤十字講習会の開催
・幼児安全短期講習　　参加者　２０名

開催日　　平成２５年９月１３日（金）
場　所　　保育所ひかり園　多目的交流センター

⑤大崎上島町共同募金委員会事務局

ア. 出張・研修

月　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
5 月 21 日	第 166 回 評議員会	広島市　広島県社会福祉会館	泉
8 月 27 日	委員会業務推進会議	広島市　広島県社会福祉会館	樽本
3 月 25 日	第回 評議員会	広島市　広島市南区地域福祉センター	泉

イ. 平成２５年度共同募金実績

募金運動月間（１０月１日～３月３１日）

募　金　種　類	実　　績　　額
戸　別　募　金	１，６４１，５００円　〈１，７２４，０００円〉
法　人　募　金	３３６，９００円　〈３８５，０００円〉
学　校　募　金	９６，４９３円　〈９８，８００円〉
職　域　募　金	３３１，２３３円　〈３３３，０００円〉
そ　の　他	１４６，２２８円　〈１６６，０２２円〉
合　　計	**２，５５２，３５４円**　〈２，７０６，８２２円〉

（９）地域包括支援センターの受託経営【包括：再掲】

３．福祉サービス利用支援部門

（１）地域総合相談・生活支援事業【包括：再掲】

（２）地域福祉権利擁護事業【包括：再掲】

（３）日常生活自立支援事業「かけはし」

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などで判断能力が不十分な人などを対象に、福祉サービスや日常生活のさまざまな契約の手続き、日常的な金銭管理や預金通帳の預かりなどの支援を行った。

月	利用登録者	生活支援員 支援回数	職員対応 支援回数	計
4	8　名	3　回	11　回	14　回
5	8　名	4　回	9　回	13　回
6	8　名	3　回	4　回	7　回
7	8　名	3　回	5　回	8　回
8	8　名	3　回	5　回	8　回
9	9　名	1　回	8　回	9　回
10	11　名	2　回	16　回	18　回
11	11　名	2　回	18　回	20　回

12	11　名	4　回	10　回	14　回
1	11　名	3　回	12　回	15　回
2	10　名	3　回	14　回	17　回
3	10　名	3　回	13　回	16　回
計	137　名	34　回	125　回	159　回

（４）資金貸付事業

①生活福祉資金貸付事業　　貸付件数　　５件〈5〉

貸付金額（償還金残高）　　１，９１７，３４０円　　〈２，３３０，０００円〉

（内：新規貸付　１件　　貸付金額　１１７，３４０円）

②高額療養費貸付事業　　貸付件数　　４件〈3〉

貸付金額　　２６９，９５０円　　〈６７１，５６０円〉

（内：滞納件数　２件　　滞納額　　９６，９２０円）

（内：新規貸付　２件〈2〉　貸付金額　１７３，０３０円　〈６０２，７６２円〉

③民生資金貸付事業　　貸付件数　　４件〈6〉

貸付金額（償還金残高）　　１０９，０００円　　〈１００，０００円〉

（内：滞納件数　３件　　滞納金額　　６４，０００円）

（内：新規貸付　１件〈3〉　貸付金額　　５０，０００円　〈１０５，０００円〉

（５）災害見舞金支給事業　　該当なし

４．在宅福祉活動推進部門

（１）居宅介護支援事業（大崎上島町社協居宅介護支援事業所）

町内の利用者に対し介護サービスが適切に利用できるよう相談しながら介護サービス計画書（ケアプラン）を延８４０件作成した。また、地域包括支援センターより委託を受けて、介護予防サービス計画書（ケアプラン）を延５５件作成した。

介護保険関連事業として要介護認定訪問調査（町受託事業：１６５件）や介護認定審査会への協力を行った。

①出張・研修

月　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
4月19日	「ひろしま社協活動推進会議」 第１回介護保険・自立支援担当部会	広島市　広島県社会福祉協議会	岸　元
5月17日	カンファレンス（退院に向けて）	竹原市　安田病院	岸　元
9月18日	カンファレンス（退院に向けて）	東広島市　介護老人保健施設 葵の園	金　原
9月26日	カンファレンス（退院に向けて）	三次市　ビハーラ花の里病院	岸　元
10月11日	広島県認定調査員フォローアップ研修	広島市　広島市南区民文化センター	金　原 中　本
10月31日	広島県認定調査員フォローアップ研修	福山市　広島県民文化センター ふくやま	岸　元
2月12日	『法令遵守』『倫理』『個人情報等保護』	広島県　広島県健康福祉センター	金　原

2月25日	介護サービス事業者集団研修	呉市　広公民館	岸　元
3月5日	カンファレンス（退院に向けて）	竹原市　安田病院	金　原
3月6日	カンファレンス（退院に向けて）	三原市　三原赤十字病院	金　原

②居宅介護支援計画作成数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
73	71	69	70	68	67	68	72	74	70	70	68	840

③介護予防サービス支援計画作成数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
7	7	7	7	6	7	7	1	1	1	2	2	55

④要介護認定調査実績

依頼元	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大崎上島町	11	12	15	13	15	11	24	19	12	15	9	9	165

⑤サービス担当者会議

月１回程度、利用者ごとに介護支援専門員が「利用者に関わるケアチーム全員でニーズの実現に向かう力を共有することのできる有効な機会」として、相互の役割分担を協議、調整確認をするためのサービス担当者会議を開催した。

⑥介護サービス情報の公表

平成１８年４月から介護サービスを行っている事業者に対して介護サービス情報の公表が義務付けられている。この制度は、介護サービス事業者が自らの責任において介護サービス情報を県に報告し、報告された情報を県が公表することにより、利用者やその家族などが公表された情報を活用して、自ら介護サービス事業者を適正に選択することができるように支援するための仕組みとして介護保険法に定められた制度です。

公表制度を通じ、介護サービス事業者が、利用者の支持を得るため、サービスの質の改善への取り組みが促進されることにより、サービス全体の質の向上を図ることも目的とされる。

（２）生きがいデイサービス事業

閉じこもり予防を目的とし、介護保険非該当者（自立高齢者）を対象に「できるだけ自分のことは自分で」の自立生活の助長を目的とした介護予防事業を実施した。

実施場所：東野保健福祉センター　　利用申請（登録）者　　３５名

内　　容	人 数 （ 名 ）

健康チェック	１，５９４名　〈１，６２５〉
生 活 指 導	１，５９４名　〈１，６２５〉
昼　　食	１，５９５名　〈１，６２５〉
送　　迎	１，５３０名　〈１，６０２〉
入　　浴	０名　〈　１２２〉

主な行事及び企画事業

実施月	行事・グループワーク	作　　品	介護予防事業（運動機能・口腔）
４月	BMI・運動器の活動力測定 前年度の健康管理表　配布 お花見（ドライブ）		
５月	スカットボウル	カレンダー作り （折り紙で朝顔とぬり絵）	口腔体操
６月	リズム体操		熱中症予防について
７月	こどもの音楽会　鑑賞	ちぎり絵制作 色紙ちぎり	じゃんけん　ぽん・ぽん
８月	ボーリング 民謡の朗読	ちぎり絵制作 貼り付け	音読 ぱたから あいうえおの歌
９月	スロービー		口腔体操（顔・舌） にぎにぎ棒を使って 運動・ゲーム
10月	カーリング	カレンダー作り （折り紙でコスモスと どんぐり・きのこ）	ガンバルーンを使って運動 ゲーム ドンパン節
11月	ミニうんどう会		リズム体操 インフルエンザ･ノロウイルス予防について
12月	ミニクリスマス会 ハンドベル演奏	リース作り （毛糸で指編み）	音読 テンパール
１月	お正月の遊び かるた・トランプ 大崎上島すごろく		冬場の健康について あたまとり
２月	シャッフルゴルフ	千代紙でお雛様作り	この時期の脱水症について リズム体操

３月	テンパール BMI・運動器の活動力測定		かなひろいテスト

（３）生野島出前ミニデイ事業

離島、超高齢者地域のため、地域住民主体でのサロン開催は難しく、調理員兼送迎員、保健指導員の派遣によりミニディサービス事業を開催した。

対　象　者　　生野島地区在住の高齢者
場　　所　　生野島老人集会所
回　　数　　２４回　　〈　２４回〉
参加者延数　　２２２名　　〈２１３名〉

（４）夢ハウス事業

空き家を利用して、小人数で昔ながらの遊びや行事を取り入れながら、認知症高齢者のコミュニティケア事業を行った。

実施月	利用者数	開催日数	備　考　　（活動）
4　月	２７　名	８　日	花見（ドライブ）カレンダー作り　パズル　昔話など
5　月	３１　名	８　日	カレンダー作り　散歩　ラジオ体操　俳句作りなど
6　月	３０　名	８　日	カレンダー作り　幼稚園・大学生交流　七夕作りなど
7　月	３２　名	９　日	カレンダー作り　脳の体操　学生との歓談　カルタなど
8　月	２４　名	７　日	カレンダー作り　合唱　昔話　折り紙　ゲームなど
9　月	２９　名	７　日	カレンダー作り　風船バレー　地図を使った遊びなど
10　月	３４　名	８　日	ドライブ　カレンダー作り　にぎにぎ体操　クイズなど
11　月	２６　名	７　日	カレンダー作り　指体操　オセロゲームなど
12　月	２６　名	７　日	カレンダー作り　正月飾り作り　合唱など
1　月	２４　名	７　日	初詣で（八幡神社）ドライブ　カレンダー作りなど
2　月	３１　名	８　日	カレンダー作り　歌の会の演奏　豆まき　口腔体操 幼稚園生来所など
3　月	３８　名	９　日	カレンダー作り　ひな人形展見学　福寿体操など
合計	352　名	93　日	

〈　295名　　94回　〉

（５）外出支援サービス事業

平成２５年度　外出支援延日数：613 日

外出支援Ｖ登録者数：46 名（平成２６年３月３１日現在）

利用実績

介護保険(要支援･要介護)該当者（行政に利用申請、許可が必要）の通院の送迎を中心に実施した。

区　　分	延　回　数
通院（町内）	2,548 回〈 2,573〉
通院（町外）	534 回〈　564〉
合　　計	3,082 回〈 3,137〉

（６）高齢者巡回相談員派遣事業

大崎上島町に在住する７０歳以上のひとり暮らし、または高齢者のみの世帯及びこれに準ずる世帯で、日常生活上の援助が必要な世帯に対して、高齢者巡回相談員（４４名を配置）を訪問させ、高齢者と地域社会の融和を促進させた。

①高齢者世帯等訪問活動実績（概ね週１回訪問）

地　区　名	ひとり暮らし世帯 訪問回数	ふたり暮らし世帯 訪問回数
木江地区	7,571　回	3,660　回
大崎地区	7,368　回	3,345　回
東野地区	6,580　回	4,221　回
合　　計	21,519　回	11,226　回
	〈 20,983 回	11,474　回〉

②緊急連絡カードの作成、設置

利用者世帯ごとに利用者の同意を得、緊急時の連絡先やかかりつけ医などを記入した緊急連絡カードを作成し、世帯に配布するとともに事務局にて保管。緊急時には情報を提供できるよう整備を行った。

③平成２５年度高齢者巡回相談員新任者研修会開催

平成２５年４月２４日（水）　１３：３０～　木江保健福祉センター

④平成２５年度高齢者巡回相談員研修会開催

平成２５年１０月８日（火）　１３：３０～　木江保健福祉センター

⑤平成２５年度高齢者巡回相談員連絡会開催

平成２６年３月１４日（金）　１３：３０～　木江保健福祉センター

（７）介護予防事業

二次予防対象者把握事業で把握された高齢者に対し、包括支援センター職員が個人面談を行い、はつらつ高齢者の把握と「介護予防事業」の紹介、予防計画の作成を行い、計画に基づいた介護予防複合プログラム（運動・口腔・栄養）として、通所サービスを前期・後期（各15回）で提供した。

①複合プログラム（足元いきいき健口教室）

運動機能向上では、転倒骨折や筋力低下を予防するために、作業療法士・看護師の協力のもと、ストレッチ・筋トレ・有酸素運動等を実施した。

口腔機能向上では、摂食・嚥下機能の低下を改善するために、歯科衛生士の協力のもと、口腔清掃の指導や健口体操の実践等を実施した。

栄養指導では、低栄養にならないように栄養士による基礎知識の学習と、簡単にできる調理実習を実施した。

前期

実施日・時間	内　　容	参加者
平成 25 年 6 月 3 日 12：50 ～ 15：30	・体力測定、理学的説明 ・高齢期の運動機能についての話	10 名
平成 25 年 6 月 10 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動指導、実技 1－①	10 名
平成 25 年 6 月 17 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・口腔機能１　事前アセスメント	10 名
平成 25 年 6 月 24 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動機能、実技 1－②	7 名
平成 25 年 7 月 1 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動指導、実技 1－③	10 名
平成 25 年 7 月 8 日 13：30 ～ 15：30	・栄養学習と調理実習 ・口腔機能２ 口腔清掃の重要性と指導・口腔体操	10 名
平成 25 年 7 月 22 日 10：00 ～ 15：30	・健康チェック ・運動機能 2－①	10 名
平成 25 年 7 月 29 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動機能 2－②	8 名
平成 25 年 8 月 5 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・口腔機能３ ・口腔機能向上のための訓練 ・事後アセスメント	8 名
平成 25 年 8 月 12 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動機能 2－③	8 名
平成 25 年 8 月 19 日 13：30 ～ 15：3 0	・健康チェック ・運動機能 3－①	8 名
平成 25 年 8 月 26 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動指導 3－②	7 名
平成 25 年 9 月 2 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動機能 3－③	7 名
平成 25 年 9 月 9 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動機能 3－④	7 名
平成 25 年 9 月 20 日 12：50 ～ 15：30	・体力測定、理学的評価 ・教室終了後について	7 名

後期

平成 25 年 11 月 11 日 12：50 ～ 15：30	・体力測定、理学的説明 ・高齢期の運動機能についての話	12 名
平成 25 年 11 月 18 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動指導、実技　１－①	12 名

平成 25 年 11 月 25 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・口腔機能①　事前アセスメント	12 名
平成 25 年 12 月 2 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動機能　１－②	11 名
平成 25 年 12 月 9 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動機能　１－③	11 名
平成 25 年 12 月 16 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動機能　2－①	11 名
平成 25 年 12 月 27 日 10：00 ～ 15：30	・栄養指導と調理自習 ・口腔機能２	8 名
平成 26 年 1 月 6 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動機能　2－②	10 名
平成 26 年 1 月 20 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動機能　2－③	12 名
平成 26 年 1 月 27 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・口腔機能　３　事後アセスメント	10 名
平成 26 年 2 月 3 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動機能　3－①	11 名
平成 26 年 2 月 10 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動機能　3－②	12 名
平成 25 年 2 月 17 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動機能　3－③	12 名
平成 26 年 2 月 24 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動機能　3－④	11 名
平成 26 年 3 月 3 日 12：50 ～ 15：30	・体力測定、理学的評価 ・教室終了後について	11 名

②健康教室開催事業

・健康体操教室　延回数：４０回　延人数：　９３７名
・健康予防教室(仲良しサークル)　延回数：２２回　延人数：　１８３名
・卓球教室　延回数：４５回　延人数：　１９６名
・ストレッチ大崎教室　延回数：４９回　延人数：１，３２９名
・ストレッチ木江教室　延回数：４４回　延人数：　６５９名

③健康増進事業

・認知症予防教室「音楽とぬり絵を楽しむ会」
開催回数　１１回（毎月第３木曜日）
参加者延数　８９名
開催場所　木江保健福祉センター
内　容　介護予防ラジオ体操、音読、計算、書き取り、歌、ぬり絵。

（８）福祉機器貸出事業

在宅介護者への介護器具貸出状況

介護器具名	所有台数	貸出延件数	介護器具名	所有台数	貸出延件数
電動ベッド	34	38	シャワーチェアー	6	2
車椅子	33	81	バスグリップ	2	0
床ずれ予防マット	5	1	ハンディスロープ	4	8
介護器具名	所有台数	貸出延件数	介護器具名	所有台数	貸出延件数
歩行補助器	4	3	チャイルドシート	12	17
ポータブルトイレ	8	7	ジュニアシート	10	11
介助バー	6	7	松葉杖	1	1
ストレッチャー	1	1	福祉車輌	9	90
浴そう台	4	0			

５．その他

（１）フェリー乗船券取り扱い事業

①木江本所取り扱い数

	種　別	枚　数	販　売　額	備　考
竹　原	４ｍ未満	9,184　枚	13,959,680　円	
	５ｍ未満	3,418　枚	7,006,900　円	
安芸津	４ｍ未満	1,638　枚	2,489,760　円	
	５ｍ未満	647　枚	1,326,350　円	
合　計		14,887　枚	24,782,690　円	

※原資　　５３６，０００円

※平成２６年３月３１日　現金（預り金）　２５２，０１０円

②大崎支所取り扱い数

	種　別	枚　数	販　売　額	備　考
竹　原	４ｍ未満	29,686　枚	45,122,720　円	
	５ｍ未満	12,625　枚	25,881,250　円	
安芸津	４ｍ未満	12,407　枚	18,858,640　円	
	５ｍ未満	3,680　枚	7,544,000　円	

合　計		58,398　枚	97,406,610　円	

※原資　　１，０００，０００円

※平成２６年３月３１日　現金（預り金）３７８，６５０円

※　平成２５年度　取扱金額　１２２，１８９，３００円

〈　平成２４年度　取扱金額　１１１，８３８，９４０円　〉

平成 25 年度　大崎上島町地域包括支援センター　事業報告

事業の目的

高齢者の多様なニーズや相談を総合的に受け止め、要介護（支援）状態とならないよう予防に努めた。また、要介護状態等や認知症になっても住み慣れた環境の下で、可能な限り、自立した日常生活が継続できるように取り組んだ。

また、フォーマル・インフォーマルサービスを有機的に結び付け、生活の質が低下しないよう適切なサービスを継続的に提供するため、包括ケア会議及び地域ケア会議を開催するなど地域包括ケアシステムの実現を目指し、事業を行った。

１．包括的・継続的ケアマネジメント事業

（１）包括ケア会議

保健、福祉の専門職を中心に、地域課題の共有、困難事例検討、情報交換等の他、専門機関から外部講師を迎えての研修等、毎月包括ケア会議を開催した。

また、小地域福祉活動推進事業推進会議に参画し、関係機関との情報共有を図り連携の体制作りに努めた。

参画メンバー

地域包括ケア会議：保健衛生課、福祉課、生活サポートセンターI♥ランド、在宅介護支援センターおおさき、在宅介護支援センターみゆき、訪問看護ステーションおおさき、大崎上島町社会福祉協議会、大崎上島町社協居宅介護支援事業所

小地域推進会議：区長会、民生・児童委員協議会、竹原警察署大崎上島分庁舎、大崎上島消防署、金融懇談会、大崎郵便局、ふれあい工房

開催日	内　　容	参加者
4 月 10 日	職員紹介、地域包括支援センター重点事業について、在宅福祉事業利用登録（更新）について、認知症高齢者把握事業について、情報交換	16 名
5 月 8 日	悪質商法について、大崎上島町版地域包括ケアシステム構築に向けて、情報交換	10 名
6 月 12 日	認知症高齢者実態把握結果（報告）について、地域包括ケアシステムでの介護支援専門員の役割について、情報交換	10 名
7 月 10 日	社協主催　第１回小地域福祉活動推進事業推進会議	22 名
8 月 14 日	市町等苦情処理ブロック連絡会議（伝達）について、事例紹介・グループ討議、情報交換	12 名
9 月 11 日	事例報告、在宅緩和ケアへの対応が可能な医療機関・事業所について、情報交換	21 名

10月 9日	大崎上島町版地域包括ケアシステム構築に向けて（私たちのまちの地域資源について）、情報交換	11名
11月 14日	役場介護保険係主催　介護支援専門員研修（講義）	
12月 12日	役場介護保険係主催　介護支援専門員研修（プラン点検）	
1月　8日	講義「地域包括ケアとは？」について、情報交換	21名
2月 12日	大崎上島町版地域包括ケアシステム構築に向けて（私たちのまちの強み・弱みはどんなことか？について）、グループワーク、情報交換	25名
3月 12日	社協主催　第２回小地域福祉活動推進事業推進会議	21名

（２）地域ケア会議

介護支援専門員が抱える困難事例や包括支援センターが把握した個別の困難ケースに対して、多職種・地域住民協働による地域ケア会議を随時開催し、地域支援ネットワークの構築に努めた。

月　日	場　　所	参加者数	内　　容	備　　考
9月8日	木江保健福祉センター	10名	Ａさん：在宅サービスの受け入れを拒否する高齢者への対応について	家族、親戚、巡回相談員、介護・福祉関係事業所職員（居宅・訪看・訪介）、行政、包括
2月7日	サポートおおさき	8名	Ｂさん：介護負担がかかって在宅生活が限界と思われるケースについて	介護・福祉関係事業所職員（居宅・通介・短入・施設）、行政、包括

（３）研修事業

広島県地域包括ケア推進事業

本年度、県の補助事業から、地域包括ケア推進のための普及啓発事業の補助を受け、地域住民等を対象として、地域包括ケアシステムの必要性の理解と促進を図るための講演会を町内３カ所で実施した。

月　日	演　　題	講演会名等／会　場	参加人数
12月15日	島の暮らし。未来の暮らし。	ふくしのまちづくりのつどい 大崎上島文化センター	320名
1月26日	４０歳から始める　自分づくり・地域づくり・未来づくり	小規模講演会 東野保健福祉センター	85名
2月 9日	「島に住む」から「島に暮らす」へ	小規模講演会 沖浦観光物産館	60名

２．出張・研修

地域包括ケアの考え方の下、中核機関として、地域包括支援センターが地域支援に対する役割は大きく、その基本機能を果たすべく積極的に受講・学習し、資質向上、研鑽に努めた。

月　　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
5月10日	家族会リフレッシュ交流（引率）	広島市　ひろしま菓子博	小松
5月16日	広島県介護支援専門員更新研修Ⅱ　①	広島市 広島市南区民文化センター	藤原
5月22日	地域包括支援センター職員研修 「地域包括ケアにおける地域診断の実際」	広島市 広島県健康福祉センター	藤原
5月31日	広島県介護支援専門員更新研修Ⅱ　②	広島市 広島県健康福祉センター	藤原
6月　6日	平成25年度市町村保健活動協議会総会及び 健康づくり・生きがいづくり講演会	広島市　国保会館	田原
6月10日	広島県介護支援専門員更新研修Ⅱ　③	広島市 広島県健康福祉センター	藤原
6月26日	地域包括支援センター職員研修 「地域包括ケアにおける地域診断の実際」	広島市 広島県健康福祉センター	藤原
7月12日	広島県介護支援専門員上更新研修Ⅱ　④	広島市 広島県健康福祉センター	藤原
7月17日 ～18日	「中国ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議会」職員研修（初任者研修）	広島市 広島県社会福祉会館	藤原
8月　5日	平成25年度市町村保健活動協議会 保健師部会研修会	広島市　国保会館	田原
8月　9日	自立支援型ケア研修 「介護予防、自立支援に係る研修会」	広島市 広島県健康福祉センター	藤原
9月16日	在宅医療推進医等リーダー育成研修Ⅰ	広島市　広島国際会議場	藤原
9月17日	広島県健康づくり政策等説明会	広島市　国保会館	田原
10月　3日 ～4日	「中国ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議会」職員研修（現任者研修）	広島市 広島県社会福祉会館	藤原
10月29日	地域包括ケアにおける地域診断の実際 パート２	広島市　国保会館	小松
11月　8日	家族会リフレッシュ交流（引率）	三原市　ひろしま空港	小松
12月12日	在宅医療推進医等リーダー育成研修Ⅱ	竹原市　安田病院（老健まお）	藤原
12月16日 ～17日	平成25年度　全国市町村保健活動 専門研修会 （旅費は県市町村保健活動協議会から支給）	東京都中央区 東京シティエアターミナル TCAT ホール	田原
2月25日	介護サービス事業者集団指導研修	呉市　広公民館	藤原
3月13日	広島県地域包括・在宅介護支援センター協議	広島市	藤原

	会　第２回総会・研修会	広島県社会福祉会館	
3 月 14 日	自殺対策地域支援者研修	大崎上島町　役場木江支所	藤原

月　　日	出張・会議内容	出　張　先	担当
5 月 17 日	東野地区区長会	大崎上島町　役場本庁	藤原・田原
5 月 20 日	木江地区区長会	大崎上島町　役場木江支所	藤原・田原
5 月 24 日	大崎地区区長会	大崎上島町　開発総合ｾﾝﾀｰ	藤原・田原
6 月 28 日	地域包括支援センター運営協議会	大崎上島町　役場木江支所	藤原
7 月 23 日	市町等苦情処理ブロック別（西部東ブロック）連絡会議	東広島市 広島県東広島庁舎	藤原
8 月 29 日	自殺対策関係機関連絡会議	大崎上島町　役場木江支所	藤原
9 月 26 日	広島中央地域保健対策協議会在宅医療推進検討委員会（第１回委員会）	東広島市 広島県東広島庁舎	藤原
12 月 6 日	民生委員児童委員協議会（定例会）	大崎上島町　役場木江支所	藤原・小松・田原
2 月 12 日	自立支援協議会（全体会）	大崎上島町　役場木江支所	藤原
2 月 28 日	広島中央認知症疾患医療センター第１回連携協議会	東広島市　広島中央認知症疾患医療センター（宗近病院）	藤原
3 月　7 日	民生委員児童委員協議会（定例会）	大崎上島町　役場木江支所	藤原
3 月 24 日	自殺対策関係機関連絡会議	大崎上島町　役場木江支所	藤原

３．二次予防対象者把握事業

日常生活圏域ニーズ調査から把握された二次予防対象者を対象に、介護予防教室（足元いきいき健口教室）参加のための説明会及び相談会を実施した。

（１）説明会及び相談会

月　日	会　　場	担当者	参加者数
7 月　5 日	東野保健福祉ｾﾝﾀｰ/健康あれこれ相談会	藤原	9 名
7 月　9 日	木江会館/健康あれこれ相談会	田原	4 名
7 月 12 日	開発総合センター/健康あれこれ相談会	田原・渡辺	10 名
		田原・渡辺	14 名
7 月 18 日	沖浦漁村ｾﾝﾀｰ/健康あれこれ相談会	小松・渡辺	7 名
7 月 19 日	東野保健福祉ｾﾝﾀｰ/健康あれこれ相談会	藤原	6 名

※　相談受付総人数　　50 名

（２）対象者への介護予防教室（足元いきいき健口教室）への参加勧奨

日常生活圏域ニーズ調査から把握された対象者で相談会等に参加されなかった高齢者に対し、電話・訪問・文書等により状態の維持改善の必要性及び事業への参加を呼びかけた。

※二次予防対象者　前期　155 名　（内、介護予防事業参加者　実人員　10 名）

後期　192 名　（内、介護予防事業参加者　実人員　13 名）

４．介護予防普及啓発

地域住民の集まる場を積極的に活用し、予防重視型システムの考え方のもと、介護予防、認知症予防の普及啓発に取り組んだ。

（１） 介護予防学習会（会場：ふれあいサロン）

	月　日	会　場　／　内　容	担当者	参加人数
1	4 月 23 日	東原下集会所 /地域包括支援センターの目的について	藤原	30 名
2	5 月 15 日	木江保健福祉ｾﾝﾀｰ/認知症対応啓発寸劇	藤原・小松・田原	21 名
3	8 月　7 日	木江保健福祉ｾﾝﾀｰ/笑いの効果・体操(円光	田原	15 名
4	8 月　9 日	宇浜老人集会所 /介護予防の生活　いきいき百歳体操	田原	17 名
5	9 月 25 日	沖浦漁村センター/笑いの効果・体操(円光	田原	16 名
6	9 月 26 日	岩白会館 /介護予防の生活　いきいき百歳体操	田原	8 名
7	11 月 22 日	上の谷会館 /介護予防の生活　いきいき百歳体操	田原	7 名
8	11 月 29 日	明石会館 /介護予防の生活　いきいき百歳体操	田原	30 名
9	3 月 10 日	本郷老人集会所 /地域包括ケアシステムについて	藤原	16 名

（合計）　開催数 9 回　　参加者数 160 名

（２）いきいき応援隊養成講座の開催

高齢になっても、自立した生活が続けられるためには、身体機能の維持が重要となる。身体機能の維持のためには、筋力の維持が必要であり、そのためには筋力トレーニングを行う必要がある。

そこで、筋力を維持向上するための体操が自分で行えるようになる教室を開催する。さらに、講座で習った体操を身近な場所で他の住民に普及できる人材の育成を行う。

申込者：27 名　　修了者：24 名

回	月　日	13:00～	13:30～14:30	14:30～16:00	講師等
1	11／ 7	健康ﾁｪｯｸ	開講式　いきいき応援隊とは	体力測定	事務局長・PT･保
2	11／14	健康ﾁｪｯｸ	解剖運動学 体の部位と関節の名称	いきいき百歳体操　ウォーキング	PT・保
3	11／21	健康ﾁｪｯｸ	解剖運動学 体の部位と関節の名称(復習)	いきいき百歳体操　ウォーキング	保
4	11／28	健康ﾁｪｯｸ	解剖運動学 関節の運動	いきいき百歳体操　ウォーキング	PT･保
5	12／ 5	健康ﾁｪｯｸ	解剖運動学 関節の運動(復習)	いきいき百歳体操　ウォーキング	保
6	12／12	健康ﾁｪｯｸ	解剖運動学 筋肉	いきいき百歳体操　ウォーキング	PT・保
7	12／19	健康ﾁｪｯｸ	解剖運動学 筋肉(復習)	いきいき百歳体操　ウォーキング	保
8	12／26	健康ﾁｪｯｸ	解剖運動学 神経	いきいき百歳体操　ウォーキング	PT・保

9	1／ 9	健康チェック	解剖運動学 神経(復習)	いきいき百歳体操 ウォーキング	保
10	1／16	健康チェック	しっかり噛んで、きちんと飲み込む①	いきいき百歳体操 かみかみ百歳体操 ウォーキング	歯衛・保
11	1／23	健康チェック	しっかり噛んで、きちんと飲み込む②	いきいき百歳体操 かみかみ百歳体操 ウォーキング	歯衛・保
12	1／30	健康チェック	食生活と栄養①	体力測定	栄・保
13	2／6	健康チェック	加齢と運動器の障害	いきいき百歳体操 かみかみ百歳体操	ＰＴ・保
14	2／13	健康チェック	食生活と栄養②調理実習 ※10:00 開始	いきいき百歳体操 かみかみ百歳体操	栄・保
15	2/20 木江支所	健康チェック	認知症について① 認知症とは	有酸素運動	平本・ 川邉・保
16	2/27 木江支所	健康チェック	認知症について② 認知症への対応の仕方	有酸素運動	平本・ 川邉・保
17	3／6	健康チェック	これからの活動にむけて	いきいき百歳体操 かみかみ百歳体操 ウォーキング	川上・保
18	3／13 和室	健康チェック	がん講演会（仮題：胃がんを中心とした消化器がんについて）13:30～15:00	いきいき百歳体操 かみかみ百歳体操 ウォーキング	保
19	3／20	健康チェック	総復習・運動を安全に行うために	いきいき百歳体操 かみかみ百歳体操 ウォーキング	PT・保
20	3／27	健康チェック	体力測定	閉講式	事務局長・PT・保

（３）「いきいき体操教室」の開催・継続支援

住み慣れた地域で暮らし続けるために、介護予防の重要性を認識し、筋力を維持向上する運動を日常生活の中で継続して実践する必要がある。そこで、すでに自主的な集まりで体操をしている区へＰＴの指導も含めて開催・継続の支援を実施した。

なお、いきいき百歳体操以外の体操をしている自主活動の継続支援もあわせて行った。

月　日	会　　場	内　　容	参加者数	備　　考
6月18日	白水老人集会所	いきいき百歳体操	12 名	田原・渡辺
9月24日	白水老人集会所	体力測定いきいき元気体操	16 名	東理学療法士・田原・渡辺
10月30日	大西老人集会所	体力測定　Q&A	10 名	東理学療法士・田原・渡辺

５．家族介護支援事業

(1) 介護者家族会

要介護者を介護する家族等を対象に、介護方法の指導や精神的負担軽減につながるよう定期的に家族会を開催した。

月　日	曜	内　　容	場　　所	参加者

4／12	金	・健康チェック・リハビリ体操 ・２４年度活動報告 ・２５年度活動計画	大崎老人福祉センター （２階和室）	８名
5／10	金	・リフレッシュ交流 ひろしま菓子博	広島市	15 名
6／14	金	・健康チェック・リハビリ体操 ・介護保険など制度について	大崎老人福祉センター （２階和室）	７名
7／12	金	・健康チェック・リハビリ体操 ・施設見学　障害者ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ	大崎老人福祉センター・他 （２階和室）	７名
8／ 9	金	・健康チェック・リハビリ体操 ・救急法＋ＡＥＤ使い方（消防署）	大崎老人福祉センター （２階和室）	５名
9／13	金	・健康チェック・リハビリ体操 ・介護の情報提供（居宅おおさき・介護支援専門員）	大崎老人福祉センター （２階和室）	３名
10／11	金	・健康チェック・リハビリ体操 ・介護者の体力づくり（みゆき・作業療法士）	大崎老人福祉センター （２階和室）	７名
11／ 8	金	・リフレッシュ交流 広島空港・広島エアポートホテル	三原市	６名
12／13	金	・健康チェック・リハビリ体操 ・年末のお楽しみ会（ゲーム）	大崎老人福祉センター （２階和室）	６名
1／10	金	・健康チェック・リハビリ体操 ・介護用品について情報提供	大崎老人福祉センター （２階和室）	７名
2／14	金	・健康チェック・リハビリ体操 ・権利擁護等情報提供	大崎老人福祉センター （２階和室）	７名
3／14	金	・健康チェック・リハビリ体操 ・平成 25 年度事業の振返り ・平成 26 年度活動計画	大崎老人福祉センター （２階和室）	９名

(2) 認知症の人と家族の会

認知症介護者を介護する家族等を対象に、介護方法の指導や精神的負担軽減につながるよう定期的に「認知症の人と家族の会」を開催した。

月　日	曜	内　　容	場　　所	参加者
4／26	金	・認知症の人と家族の会　趣旨説明 ・家族座談会	大崎上島開発総合センター（第1研修室）	1名
5／24	金	・認知症について理解する（医学的理解Ⅰ） ー病気の種類とその特徴についてー ・家族座談会	大崎上島開発総合センター（第1研修室）	3名

6／28	金	・認知症について理解する（医学的理解Ⅱ） ー中核症状・周辺症状についてー ・家族座談会	大崎上島開発総合センター（第1研修室）	3名
7／26	金	・認知症について理解する（心理的理解） ・家族座談会	大崎上島開発総合センター（第1研修室）	3名
8／23	金	・専門医受診の留意点について ・家族座談会	大崎上島開発総合センター（第1研修室）	1名
9／27	金	・社会資源を知ろう ・家族座談会	大崎上島開発総合センター（第1研修室）	2名
10／25	金	・介護保険を理解する ・家族座談会	大崎上島開発総合センター（第1研修室）	1名
11／22	金	・認知症の人の生活を守る ー権利擁護と高齢者の虐待防止についてー ・家族座談会	大崎上島開発総合センター（第1研修室）	8名
12／20	金	・薬について ・家族座談会	大崎上島開発総合センター（第1研修室）	５名
1／24	金	・高齢者の疾患について理解する ・家族座談会	大崎上島開発総合センター（第1研修室）	0名
2／28	金	・コミニュケーションについて ・家族座談会	大崎上島開発総合センター（第1研修室）	6名
3／28	金	・一年間の振り返りと次年度計画 ・家族座談会	大崎上島開発総合センター（第1研修室）	4名

６．総合相談・権利擁護事業

（１）総合相談事業

高齢者をはじめ、障害者、地域住民からの相談に対し、専門性を生かし、課題解決に向けて取り組んだ。

3 地区で「ふくし相談会」を開催するとともに保健衛生課が実施する「暮らしの相談会」に協力し、地域に出向き住民の不安軽減に努めた。

暮らしの相談会

月日・曜日	会　　場	相談者数
６月２１日（金）	東野保健福祉センター	１名
８月２０日（火）	役場木江支所	１名
１０月２５日（金）	大崎開発総合センター	０名
１２月１３日（金）	大崎開発総合センター	２名

ふくし相談会

月日・曜日	会　　場	相談者数
６月　６日（木）	大崎開発総合センター	１名
７月　２日（火）	東野保健福祉センター	２名
８月　６日（火）	沖浦漁村センター	１名
９月　３日（火）	木江会館	０名
１０月　８日（火）	大串老人福祉センター	２名
１１月　５日（火）	西野公民館	１名
１２月　３日（火）	木江会館	０名
１月　７日（火）	東野保健福祉センター	０名
２月　４日（火）	明石会館	２名
３月１１日（火）	東野保健福祉センター	０名

相談方法は、電話によるもの 226 件、　来所 98 件、　訪問 543 件であった。

相　談　内　容	件数	相　談　内　容	件数
介護保険関係	１１６件	医療相談	４８件
介護・日常生活関係	８１件	健康相談	７６件
サービスの利用関係	１６１件	金銭、財産管理	１４件
関係機関連絡調整	１３６件	虐待相談	１１件
福祉機器関係	２７件	認知症相談	３７件
		その他	４２件

総相談件数（延）749 件

（２）権利擁護事業

①高齢者虐待

行政担当課と連携し、高齢者虐待の可能性がある事案等に速やかに実態を把握し、適切な対応に努め、関係機関と定期的に検討会議を開催した。

②消費者被害の防止

訪問販売等による消費者被害に対し、クーリングオフの手続きを始め、未然に防止するための対策を行った。

７．介護予防支援事業

介護保険制度における要介護認定軽度者（支援 1,2）が、可能な限り居宅において自立した生活ができるよう、利用者の心身の状態、環境に応じ、自己選択、自己決定に基づいた介護予防サービス計画を作成した。業務を委託している居宅介護支援事業所には介護予防サービス計画作成の確認をした。

また、介護予防サービス事業者との連絡調整、実施状況の把握、利用者の状態把握・相談支援に対応し、国保連への保険請求業務を行った。

介護予防サービス計画作成件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規	4	2	5	1	0	1	4	3	2	3	4	4	33
継続	105	104	103	107	110	102	107	122	119	123	125	124	1,351

８．広報活動

町民全体への啓発として、社協が毎月発行する「社協だより」へ包括支援センターのページを設け、広報活動に努めた。

９．学生実習の実施

町より地域看護学（保健師）の学生実習の依頼を受け、県立広島大学保健福祉学部看護学科及び広島国際大学看護学部看護学科の学生（４年次）を地域看護学実習生として受け入れた。

月　　日	学　校　名	学　生　数	内　　容
６月２４日（月）	広島国際大学	２名	地域包括支援センター見学及び説明
７月１０日（月）	県立広島大学	３名	〃